

養老の滝と孝子物語



昔、此の美濃の国に貧しいけれど親を敬い大切にしている樵が住んでいました。毎日山に登り薪を取ってそれを売り、年老いた父を養っていました。其日の暮らしに追われて老父の好む酒を充分に買うことが出来ませんでした。或る日いつもよりもずっと山奥に登りました。谷深くの岩壁から流れ落ちる水を眺め「あーあの水が酒であったらなあ」と老父の喜ぶ顔を思い浮かべました。しばらく岩から滑り落ちてしまいが、ふと気がつくど何処からか酒の香が漂ってくるのです。不思議に思っただけであたりを見廻すと岩間の泉から山吹色の水が湧き出ているのです。これはどうしたことだろうと掬ってなめてみると香わしい酒の味がするのです。夢かと思つたが「有難や、天より授かつたこの酒」と腰に下げているひょうたんに汲んで帰り老父に飲ませたとこ

ろ、半信半疑であつた老父は一口飲んで驚き「二口飲んで手叩いて喜び、父と子の和やかな笑い声が村中に広がりました。老父はこの不思議な水を飲んだので白い髪は黒くなり、顔の皺（しわ）もなくなり、すっかり若々しくなりました。この不思議な水の出来事が、やがて都に伝えられ、奈良の都の元正天皇は「これは親孝行の心が天地の神々に通じてお誉めになったものでありましよう」とおおせになり、さつそく此の地に行幸になり、ご自身飲浴せられて「私の膚は滑らかになり、痛む所を洗つたらすつかり治りました。めでたい出来事です、老い養う若返りの水です」と年号を養老と改められ、八十才以上の老人に位一階を、孝子、順孫、義父、節婦には各々ごほうびを授けられました。この地方の人々の税を免除されました。（古今著聞集より訳文）

養老キャンプセンター

MAP B-5

自然がいっぱい、遊びもいっぱい。

緑に包まれた自然と濃尾平野の雄大な眺望が楽しめる、家族連れやグループ等憩いの場所として最適です。



- 管理棟ロッジ (32人)
- パンガロー小 (5人) 10棟
- パンガロー大 (8人) 10棟
- 家族ハウス (10人) 3棟

養老キャンプセンター

- 申込 電話 0584-32-0523 (予約が必要)
- 受付時間 10:00~16:00
- 開場期間 4月1日~11月30日
- 休場日 4/1~8/31 (毎週月曜日)
- 9/1~11/30 (毎週月・火曜日)
- * 祝日の場合、その翌日となります
- 利用時間 13:00~翌日12:00

養老山頂登山道

MAP B-5

爽快。濃尾平野を一望。

養老公園の背後にあり、年間約一万人の登山客があります。登山道を行くと標高八五九mの養老山に到着できます。養老山頂からは濃尾平野を一望することができます。爽快感いっぱい山歩きが楽しめます。